



# あなたと博物館

HIRATSUKA CITY MUSEUM

2021.6月号

## 新型コロナウイルス感染症に伴う当館の対応について

開館しています

プラネタリウム

投影実施中

イベント

申込制にて開催

○今後の状況により、開館日や行事の予定などが変更となる場合があります

○ご迷惑をおかけして大変申し訳ありませんが、ご理解・ご協力をお願いします

最新情報につきましては、ホームページ等でご確認下さい。



YouTube HIRAHAKU チャンネルコンテンツ

## 「5分でわかる平塚学入門」絶賛公開中!



<https://www.youtube.com/user/HIRAHAKU>

平塚市博物館のウェブコンテンツ「おうちで楽しむはくぶつかん」の、そして平塚市博物館 YouTube チャンネル「HIRAHAKU チャンネル」の新コンテンツとして3月26日から公開を始めたのが「5分でわかる平塚学入門」です。2019年度夏期特別展「平塚学入門」の図録の内容を、各分野の学芸員が1トピック5分間で解説し動画にまとめたもの。平塚のことを様々な視点から広く知ることができます。動画は毎週1つずつ追加・更新中!ぜひチャンネル登録をお願いします!(右のQRコードをご利用ください)



# 新着資料展 ー自然ー

6月19日(土)～7月18日(日) 1階 寄贈品コーナー

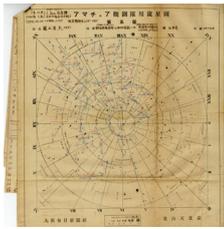
博物館には毎年のように新しい資料が収蔵されます。中には、市民の皆さんよりご寄贈いただいた資料も数多く含まれています。本展示では、2020年度に新しく博物館に加わった生物・地質・天文分野の資料を紹介します。

<展示予定資料(一部)>

**生物**：骨格標本(カワウ、コアシサシ、オオコノハズク)、中村静男氏虫こぶ標本記録、カドバリニッポンマイマイ殻

**地質**：道志村産水晶ほか鉱物標本、大磯町産凝灰岩・集塊岩・タマネギ石

**天文**：終戦直後の流星の観測記録、天体観察会会員撮影天体写真ほか



◀流星のプロット  
観測記録  
(赤坂 豊氏寄贈)



◀燐葉石  
(八木下秀生氏寄贈)



◀カワウ  
骨格標本

## ポスト特別展 火球と隕石

6月19日(土)～9月8日(水)  
2階情報コーナー

5月30日まで開催していた、特別展「火球と隕石」の一部を引き続きご紹介します。習志野隕石は返却しますが、火球の映像や観測方法を引き続きご紹介します。併せて最近の火球も紹介します。

5月4日23時49分に流れた火球▶



## 自然教室「梅雨の生き物観察会」

この時期活発なカタツムリや梅雨時期の植物などを観察します。カタツムリは雨天時の方が観察しやすいので、雨天決行です。場所は万田地区です。開催時間はバスの時間に合わせ、普段より早いのでご注意ください。

開催日：6月26日(土)

時間：午前9時20分～午前11時20分

参加料：無料

定員：20名(応募多数時は平塚市内在住者を優先し、抽選を行う)

申込方法：往復はがき、または電子メール(muse-event@city.hiratsuka.kanagawa.jp)に行事名・氏名・住所・電話番号を記入して申込み。

締切：6月14日(月) 当日消印有効(メールの場合は同日中)。

備考：雨天決行・小学生以下は保護者同伴のこと。



▲ミズジマイマイ

# ★ 6月のプラネタリウム ★

6月19日(土)～7月18日(日)のプラネタリウム一般投影のテーマは平塚市博物館名物(?)「フリートーク・プラネタリウム」です。通常は投影時間の前半が当日の夜の星空のご案内、後半がテーマについてのお話ですが、フリートーク・プラネタリウムでは50分間すべて学芸員が自由に話します。どんな話が飛び出すかは始まるまでわかりません。お楽しみに!(当日夜の星空案内は欠かさないのでご安心を!)

6月	月	火	水	木	金	土	日
午後2時		1	2	3	4	5	6
午後2時	7	8	9	10	11	12	13
午後2時	14	15	16	17	18	19	20
午後2時	21	22	23	24	25	26	27
午後2時	28	29	30				

- ・定員：32名／自由席(座れる席は一席おきになります) ・投影日時：右上の表を参照
- ・観覧料：200円(18歳未満65歳以上の方は無料／65歳以上の方は年齢を確認できるものをご用意ください)  
整理券を当日午前9時より受付で配布(今回に限り代表者のみでも可、5枚まで)  
その後、午後1時15分～午後1時45分に観覧券を販売
- ・観覧者全員が揃ってから観覧券をお求めのうえ、午後1時45分までに3階にお越しください
- ・入場前に連絡先の記入と検温を行っていただきます(体温が37.5℃以上の方とそのお連れ様はご入場いただけません)
- ・マスクの着用をお願いします ・投影開始後のご入場、途中退出はできません

## 学芸員のミニコラム

### 「道具の歴史」プチ展示替え計画(案)

ということで、当館2階常設展示の1コーナー「道具の歴史」の展示物を少々入れ替えてみようかなと、現在考えているところです。

この「道具の歴史」は、平塚市内の発掘調査等で見つかった考古資料を、縄文から鎌倉までの時代ごとに分けて展示しているコーナーです。この展示コーナーが今ようになった平成10年以降も、市内では真田・北金目で行われた大規模なものを含め、多くの発掘調査が行われてきました。そして、遺跡の発掘現場からは各時代の様々な「道具」が見つかっているのです。



▲2階の「道具の歴史」のコーナー。土器だけでなく石器や金属製品など、むかしの人も様々な道具を使って生活していた。



▲展示替えを検討している古墳時代と奈良・平安時代の「道具」。

見つかった「道具」をぜひ見てもらいたいと思うのですが、その数は膨大。全ての時代のものから選び出すことはとても大変な作業です。そこで今回は古墳時代と奈良・平安時代のものを中心に展示品の入れ替えをしようと考えています。

しかしまだまだ計画段階。何を展示するか、どのような内容にするか、この記事を書いている時はより魅力的な展示コーナーにすべく、まだいろいろと思案中です。しばらく見られなくなる展示物もありますので、展示替えの前に今の姿もぜひご覧ください。

くんじょう

**燻蒸作業のため、休館します**【期間】6月8日(火)～18日(金)

